

社協だより

第2号

福祉あさくち



表紙のことは

「点字をマスターしよう」

ボランティア養成講座が旧町3箇所で一斉に始まりました。金光会場は盲訳・朗読、鴨方会場は手話、寄島会場は点字。いずれも和やかな雰囲気で開催がすすんでいます。

(寄島町・寄島公民館)

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

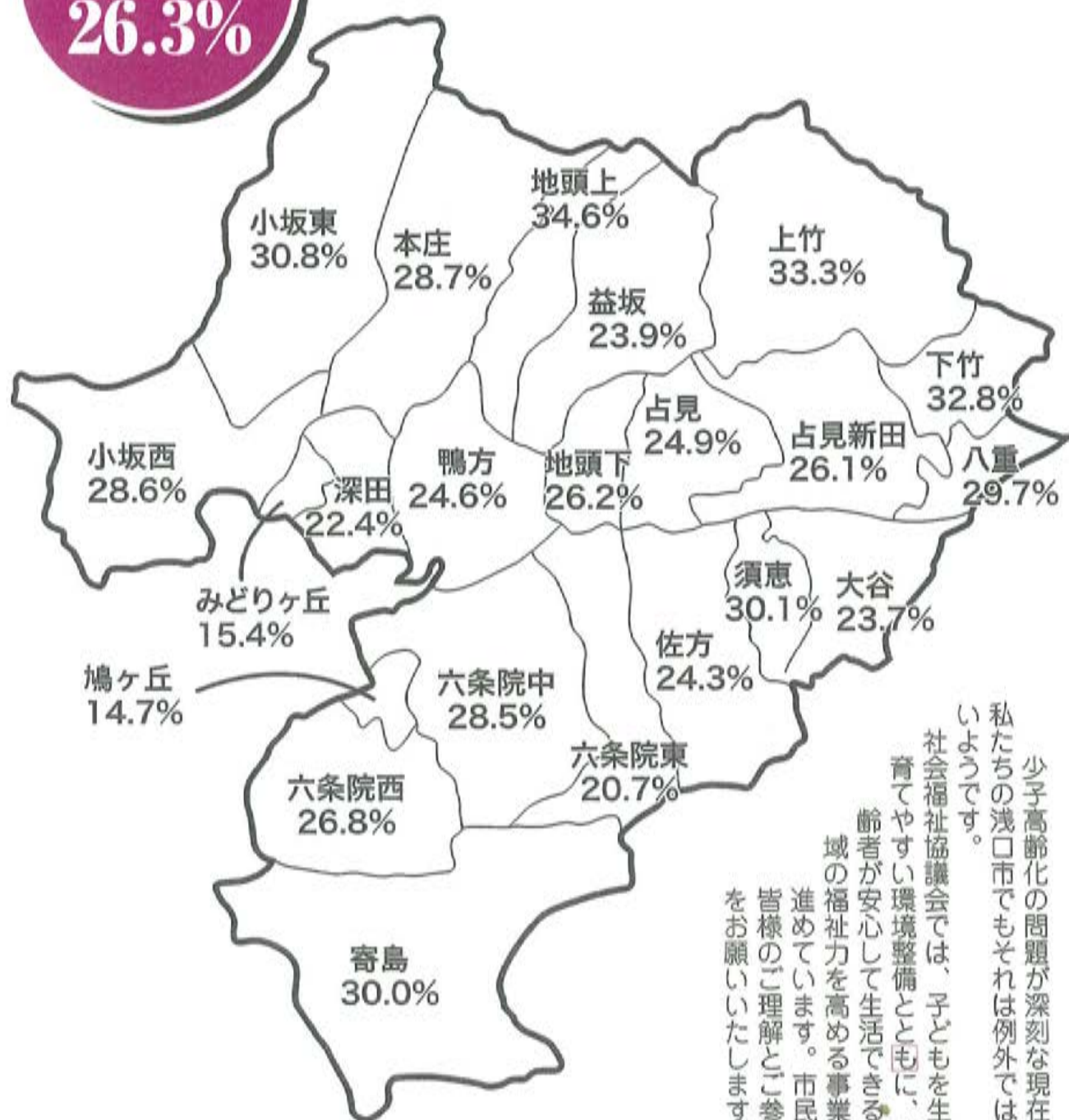
- | | | |
|-----------|----------------|-----------------|
| □ 本 所 | 浅口市鴨方町鴨方73 | TEL0865-44-7744 |
| □ 金 光 支 所 | 浅口市金光町占見新田751 | TEL0865-42-7308 |
| □ 寄 島 支 所 | 浅口市寄島町7540-5 | TEL0865-54-3317 |
| □ カニ丸の家 | 浅口市寄島町16089-17 | TEL0865-54-3113 |

すすむ少子高齢化

地域のたすけあいで 福祉の充実を

浅口市
高齢化率
26.3%

(平成18年9月1日現在)



少子高齢化の問題が深刻な現在、私たちの浅口市でもそれは例外ではないようです。

社会福祉協議会では、子どもを育てやすい環境整備とともに、高齢者が安心して生活できる地域の福祉力を高める事業を進めています。市民の皆様のご理解とご参画をお願いいたします。

ライフサイクルの変化で、
 老後の時間が大幅に増えた。老後をどの
 ように過ごすか、日常的な楽しみや目的
 を作っておく必要がある。
 お元氣な老人の共通点として、趣味や
 仲間が多いということがあげられる。
 老人も福祉の受け手から担い手として



シルバーパワー爆発の老人クラブ運動会



地域ぐるみで子育て支援

期待される今日、いつまでも元氣で、地
 域の活動に参加していただきたい。
高齢化とならび、 地域の問題
 として注目される少子化。浅口市におい
 ても学童数の減少から少子化は充分に実
 感できる。
 かつては、血縁、地縁で充分にできて
 いた子育て支援も、核家族化が進んだた
 め、意識的な組織づくりが必要となった。
 地域の中で、子どもたちの笑い声がひ
 びくような、子どもにやさしい地域づく
 りを目指すことが大切である。

子どもが減っている！

(市内小学校の児童数)

	S45年	S50年	S55年	S60年	H2年	H7年	H12年	H17年	H18年
金光竹小学校	215	317	347	253	179	156	120	102	83
金光小学校	476	596	671	544	383	369	359	387	381
金光吉備小学校	295	288	330	314	230	209	189	185	183
鴨方東小学校	488	515	588	522	403	379	366	340	336
鴨方西小学校	306	257	562	632	459	309	230	203	199
六条院小学校	535	624	877	815	671	598	433	465	466
寄島小学校(東)	377	309	306	221	159	451	363	367	360
(西)	402	401	431	365	325				

赤い羽根共同募金に ご協力をお願いします



街頭ボランティア風景

地域の福祉、
みんなで参加赤い羽根
共同募金運動期間は、
10月1日～
12月31日まで

今年も10月1日から共同募金運動が始まります。お寄せいただいた募金は、地域のふれあいサロンやボランティア活動、福祉施設の運営に活用されます。

平成17年度 配分金使途

	金光	鴨方	寄島
ふれあい サロン助成	475,000	200,000	60,000
ボランティア 活動推進	200,000	350,000	
広報印刷	215,000	243,000	
高齢者支援 関連事業	390,000	160,000	100,000
子育て支援 関連事業		200,000	
障害者支援 関連事業		300,000	
福祉啓発事業	195,000	130,000	79,000
年末見舞金	370,000	1,307,000	1,150,000
その他	15,000		
合計	1,860,000	2,890,000	1,389,000

平成17年度 募金実績

	金光	鴨方	寄島
共同募金 戸別募金	1,467,400	2,258,600	865,740
共同募金 街頭募金、募金箱	24,714	176,047	5,625
共同募金 職域募金	451,552	181,460	52,400
共同募金 法人募金		467,000	
共同募金 学校募金	15,000		
歳末募金	885,511	1,307,641	849,000
合計	2,844,177	4,390,748	1,772,765

平成17年度 配分金額

	金光	鴨方	寄島
共同募金	990,000	1,590,000	540,000
歳末募金	870,000	1,300,000	849,000
合計	1,860,000	2,890,000	1,389,000

赤い羽根共同募金



Q 赤い羽根共同募金はどれくらい集まっているのですか？

A 平成十七年度は約221億円集まりました。

Q 赤い羽根共同募金に協力するには、どのような方法がありますか？

A 街頭募金（駅前やショッピングセンター前などで募金を呼びかけます）、戸別募金（みなさんの家に募金ポランティアが訪問して行います）、職域・法人募金（会社で働いている人たちが寄付します）、学校募金（学校でみなさんに協力してもらう方法です）、イベント募金（地域の福祉の祭りや夏祭りなどのイベントで募金の呼びかけを行います）、ネット募金（ホームページ上から申し込み、コンビニ等で寄付する方法です）など、いろいろな方法で募金の呼びかけを行っています。

Q なぜ目標額があるのですか？

A 共同募金は、地域の民間福祉のニーズを受け付けてから募金を行う、計画募金です。共同募金は寄付金が決まっていますから使いみちを決める募金ではありません。

Q A

せん。まず、地域のさまざまな団体や、社会福祉協議会、民間福祉施設に申請を呼びかけます。その申請内容について、その必要性、緊急性などを考慮し、寄付者の方々に納得いただける配分計画を策定し、その計画額を目標額とします。配分計画は、地域の代表者によって構成されている「配分委員会」で決められます。

Q どうして赤い羽根共同募金に協力するのですか？

A 皆さんの身近なところで、体の不自由な人や高齢者など手助けを必要とする人たちが暮らしています。赤い羽根共同募金は、そういった支援を必要とする人たちのための募金です。誰かの役に立ちたいという皆さんの助け合いの気持ちを赤い羽根共同募金にお寄せ下さい。

共同募金でこんな事業をしています



介護者のつどい

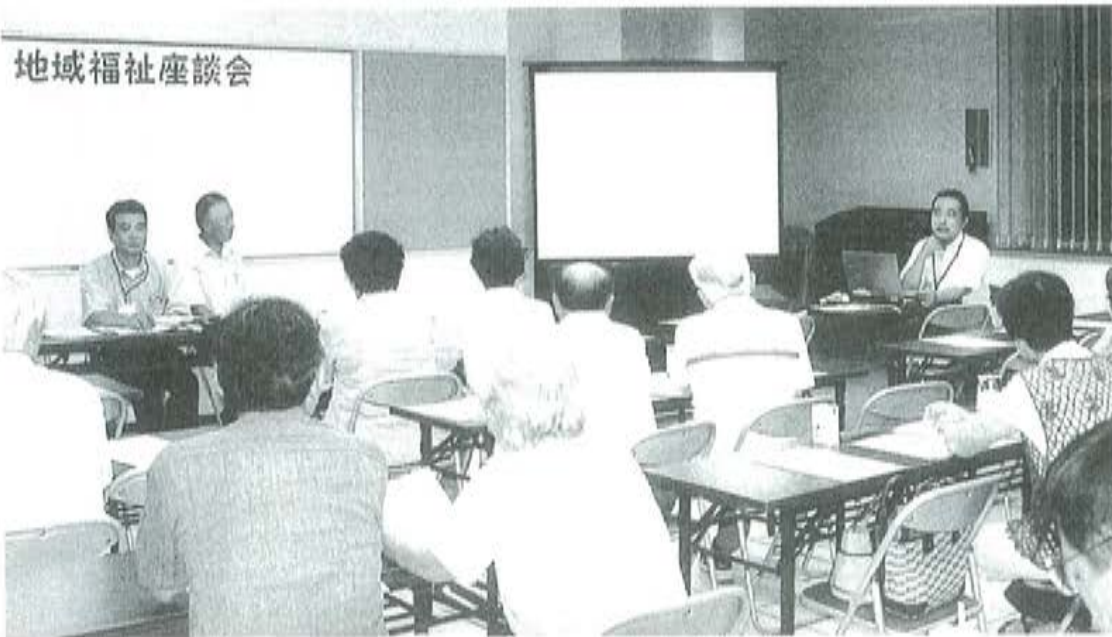


おじいさんの料理教室

地域福祉座談会を終えて

はじめまして 浅口市社協をよろしく

住民参加で地域福祉の充実を



地域福祉座談会

このたび社会福祉協議会では社協合併に伴う事業の調整の説明をさせていただき、福祉に関する困りごとや地域の問題点を聞かせていただく目的で地域福祉座談会を開催しました。

7～8月にかけて市内8箇所で開催しました。

サロンで

元気印の地域に

Q サロンの内容がマンネリ化

している。活性化の方策は。

A 市内に約50箇所のサロンが

開催されているが、それぞれ
のサロンに流儀があつて個性
がある。

社協としては、サロンのポラ
ンティアの研修会の開催や情
報交換の場としての交流会の
立ち上げを急ぎたい。

Q サロンの会場まで自力で行

けない方の場合はどうすべ
しい。

A 車椅子で迎えに行っている

例もある。サロンの参加者が
帰る際にその方の家を訪ねて、
サロンの様子を話したり、お
やつを渡したりしたこともあ
る。地域で工夫してみて欲し
い。

地域福祉

座談会とは

社協職員が地域に出向き
住民の福祉に関する困り
ごとや関心事を語り合う
会です。

住民参加による議論を通
じて問題点を明らかにし、
解決策や新たなサービ
スのあり方を探るワーク
ショップでもあります。

このたびの座談会は社協
合併にともなう事業の変
更点などを説明し、あわ
せて質問や意見をお聞き
することを主な目的とし
て開催しました。

今後も定期的に座談会
を実施し、事業に反映さ
せたいと考えています。
お気軽に参加してみてください。

地域福祉座談会を終えて

日 時	場 所	参加者	日 時	場 所	参加者
7月25日(火) 19時～20時30分	浅口市社協本所	21人	8月3日(木) 19時～20時30分	金光公民館	25人
7月27日(木) 同	みどりヶ丘 コミュニティセンター	31人	8月4日(金) 同	金光公民館	13人
7月28日(金) 同	いきがいセンター21	12人	8月8日(火) 同	寄島公民館	29人
8月1日(火) 同	泉団地集会所	15人	8月10日(木) 同	寄島東公民館	15人



A

参加者からも相応の負担をお願いしていると思うが、工夫して運営していただきたい。町内会など地域から補助を得ているサロンもあると聞く。

Q

社協からの補助金が昼食の場合200円でお茶会の場合100円で充分な額とはいえない。資金がなければ長続きしない。

A

配食サービスは安否確認や地域連帯の上からも大事な事業だと思っている。当面は旧3町のやり方で実施する。時間をかけて調整したい。利用料は段階的に一食当たり400円にしてゆく。

Q

配食サービスはどうなるのか
配食サービスは安否確認や地域連帯の上からも大事な事業だと思っ

A

援護金の激変緩和については、合併協議を通じて行政側に終始お願いしてきたことであるが、予算を付けていただくことは叶わなかった。原則どおり、歳末たすけあい募金の範囲内で配分することとした。

Q

食事サービスは
重点事業
歳末援護金は旧鴨方町の減額が目にある。市からの補助金などで激変緩和はできなかったのか。

福祉委員とは

浅口市社協では、地域における住民の福祉活動の推進役として福祉委員の設置を推進しています。おおむね50世帯に1人の割合での選任をお願いし、町内会の推薦をいただき、社協会長が委嘱するものです。福祉委員は、町内における住民の福祉問題や要望を把握し、行政や社協の事業・施策につなげていく役割を担っており、民生・児童委員、町内会、婦人会等と協力しながら、日常生活圏内のきめ細やかな見守り・たすけあい活動を展開しています。現在岡山県下の約2/3の社協で配置されています。

いっしょに
せつめい

地域福祉座談会を終えて



Q 老人クラブや各種団体への補助金の支給はどうなるのか。

A 本年度は昨年並みで予算を組んでいる。来年度以降は統一した補助基準に基づいて助成してゆくの、増減も考えられる。

会費、賛助会費へご理解を

Q 浅口市社協の予算の収入の概要は

A 18年度の総事業費は約6千万円(一般会計)。住民会員制による会費収入は800万円を見込んでいる。香典返

し等の寄付金が800万円、共同募金歳末募金が600万円。都合約3割が会費・寄付・募金で賄われ、約7割が市や県からの補助金や委託金ということになる。

Q 住民会員から集めた会費は

具体的に何に使われるのか

A ①市全体に共通する事業

②地域ごとの固有の事業(サロンやボランティア活動)

③地域に還元して地域の福祉事業

の3つに大別できると思えます。社協の事業や会費の使用についてPRしてゆきたいと思っています。

地域福祉の

ムードメーカー

Q 福祉委員と民生委員の役割のちがいは

A 民生委員は民生委員法で規定され厚生労働大臣が委嘱。福祉委員は社協独自のものです。無報酬。両者はお互いの地

住民会員制とは

浅口市社協の財源は、公共的責任を負って市民の福祉を高める仕事を行っているという性格から、国、県、市の補助を受けています。しかし、市民の要請にこたえる仕事を進めるためには、さらに財源が必要となっています。そこで住民の皆様が会員となつていただいて社協の仕事へ出資をお願いするのが住民会員制です。旧金光町では賛助会費として年に1世帯1,000円、旧寄島町では福祉会費として1世帯年額1,000円をいただいております。浅口市社協としても今年度から1世帯1,000円の住民会員制をお願いしたいと考えています。

地域福祉座談会を終えて



ふれあいサロン、太巻すしに挑戦

域の福祉を推進するパートナーと考えて欲しい。約50世帯に1人配置し、福祉の伝達役・推進役として期待されます。

Q

現在老人クラブで独居老人の見守りをしているが、福祉委員の業務と重複しないか。老人クラブの行っている福祉委員の活動をもって「福祉委員」とならないのか。
 A 現在の老人クラブの行っている「福祉委員」についてよく研究をさせていただきたい。老人クラブの活動と連携または相互補完できるものであれば、相談してゆきたい。ただ、社協の言う福祉委員は、高齢者のことだけでなく地域のこと幅広く活動する必要がある。

Q

福祉委員という名称がかた苦しいので、別の名前にして欲しい。

A

名称は検討の余地あり。親しみやすい名前をつけて欲しい。

お互いの地域は お互いで支える

Q

地区社協の各組織のつながりは

A

町内会や区をはじめ民生委員・福祉委員・愛育委員・栄養委員・ボランティア団体、さらには老人クラブ・婦人団体・PTA・子ども会など地域の各種各層各団体の賛同のもと地区社協を立ち上げたい。

Q

地区社協は小学校区単位より小さな単位にできないのか。

A

小学校区単位で地区社協の設置を想定していますが、さらに細かいエリアで分けることも考えられます。(寄島は東西で分ける方向)

いっしょの
せつめい

地区社協とは

地区社協とは住民参加による地域福祉活動を通じて、地域のふれあいを高めるとともに、住民の福祉課題を地域全体の課題としてとらえ、その解決に向けた取り組みを行うことにより、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを、地域住民自らが自主的に実践するために結成されている組織です。また、地区社協は地域づくりに関心がある方、何か地域の役に立ちたいと思っている方に参加していただき自分たちの地区を自分たちの手で住みやすくする協働の街づくりを実現する場でもあるのです。

“何かを見つけた” 夏ボラ体験報告

ボランティア体験を通して、社会福祉への理解を深めると同時に、さまざまな出会いの中から、新しい発見や「ともに生きていく」との意味を深めることを目的として、市内15ヶ所の高齢者施設や地域のボランティアグループの協力を得て、夏のボランティア体験事業が行われました。



孫と一緒に作っというで楽しいなー。
美味しいお好み焼きができてよ!!

暑い日の水浴び！
「水鉄砲おもしろいよ、
おねーちゃんも
一緒にやろう」



夏ボラ活動先一覧及び活動人数

浅口市鴨方町

町家公園	公 共	39人	園内の草取り・清掃、 行事の手伝い等
六条院保育園	保育園	22人	園内の環境整備、 子供の介助等
若葉保育園	保育園	13人	園内の環境整備、 子供の介助等
放課後児童クラブ	公 共	17人	子供のお世話等
風の子	地域ボラ	16人	大型紙芝居の作成・ 練習、講演活動等
サンパレス桃花	高齢者	1人	お年寄りの介護と コミュニケーション等
ハッピーハウス	障害者	9人	夏祭りの準備・手伝い、 作業所内のお手伝い

浅口市金光町

寿光園	高齢者	1人	お年寄りの話し相手、 レクリエーション等
さつきの里	高齢者	7人	体操、レクリエーション、 手工芸
三和保育園	保育園	22人	子供のお世話、園内の 清掃、草とり等
敬親保育園	保育園	21人	子供の生活介助、 園内の環境づくり等
あお空	障害者	7人	夏祭りの準備・進行等

浅口市寄島町

電南保育園	保育園	20人	園内の環境整備、 保育補助等
寄島西保育園	保育園	5人	園内の環境整備、 保育補助等
いるかの家	高齢者	3人	お年寄りの介助、 レクリエーション等

勇気がでます!

鴨方中学校 3年 迫 直美さん
(六条院保育園 きく組 2歳児)

「夢は保育士になること。」今すぐ保育士の仕事が味わえるので選びました。元気な子供たちと接していると逆に自分が元気をもらい、何より子供の笑顔が私を勇気づけてくれます。



貴重なふれあいができました!!

鴨方高等学校 3年 佐藤友香さん
(ハッピーハウス・三和保育園・さつきの里)

高齢者への声かけの大切さ、忙しくてもニコニコ笑顔で仕事する保育士さん、ハッピーハウスのみんなの和気あいあいとした一杯の笑顔に出会え、楽しく貴重なふれあいができました。



私が通園した所で・・・

金光学園高等学校 3年 国光里沙さん(若葉保育園)

夏祭りの準備や片付けは大変でしたがいい体験ができました。1つの事にみんなで協力する大切さを学び人の為になる活動ができ少し自信がついたので、夢に向かって頑張ります。



良い体験になりました!

金光中学校 3年 田中佐枝さん(さつきの里デイサービス)

夢は看護師で高齢者施設で学びたいと思いました。最初接し方が分からなくて困ったけど、声を大きく・内容を考えて話しをするよう心がけたら打ち解けてくれ努力した甲斐がありました。

笑顔が活力源です

寄島中学校 3年 道広詩織さん(三和保育園)

保育園の仕事は大変だと理解していたつもりでしたが、保育士さんの仕事は本当に大変なんだと実感しました。でも子供たちの笑顔を見るととても元気になるので頑張れました。



受入施設の職員のコメント

さつきの里 小寺さんより
利用者さんと接する中でスタッフも多くの事を学び、教わっています。活動中の1人1人の素敵な一面を見せてもらいました。どんな出会いも宝物として大事にしてください。

町家公園 定金園長より
炎天下での草取りも汗をかきながら一生懸命真面目に取り組んでおり、暑い時期の夏ボラに参加する子供たちに毎年感心しています。

社協の事業こう変わる

社会福祉協議会では合併に伴い、旧3町で実施していた各種事業を市社協として一本化する方向で調整を行いました。様々な事業調整の内、特に広報が必要と思われる事業について掲載します。

事業内容	合併前			合併後
	金 光	鴨 方	寄 島	
ふとん丸洗い	未実施	寝たきり高齢者、独居高齢者のふとん丸洗いを補助。(年間7千円を上限)	未実施	鴨方の例により全市で実施する。
ヤクルト配布	未実施	独居高齢者の見守りを兼ね、週1回ヤクルトを配布。	未実施	平成18年9月をもって中止。 見守り活動については、新しい事業を構築する。
介護手当	重度の要介護者を自宅で介護し、生計中心者が住民税均等割以下の世帯に支給。	65歳未満で介護保険適用外の要介護者を自宅で介護している家族に支給。	要介護度4・5相当の方を自宅で介護している家族に支給。	平成19年度から金光の例により全市で実施する。
おしめ購入補助	高齢者・障害者のおしめ購入費の半額を補助。但し、生計中心者が住民税均等割以下の世帯に支給。	寝たきり高齢者、障害者のおしめ購入費の半額を補助。	未実施	平成18年度までは金光・鴨方は従来により実施。 19年度からは廃止し、介護手当に一本化する。
ふれあいいきいきサロン助成	地域のふれあい活動を助成。 食事会 1人当り200円 茶話会 1人当り100円 回数制限ナシ。	地域のふれあい活動を助成。 活動費の半額補助。 1人当り300円上限。 回数制限年6回。	地域のふれあい活動を助成。 食事会 1人当り100円 茶話会 1人当り 50円 回数制限ナシ。	金光の例により全市で実施する。
歳末援護金支給	下記の方に歳末援護金を支給。 療育手帳A・B 5,000円 要援護者 5,000円 成人擁護施設入所 5,000円	下記の方に歳末援護金を支給。 身障1級、療育A 18,000円 身障2級、療育B 13,000円 身障3級 10,000円 生活保護世帯 5,500円 生活困窮世帯 12,000円 父・母子世帯 15,000円	下記の方で住民税均等割以下の世帯に支給。 身障1級、療育A 5,000円 身障2級、療育B 4,000円 精神1・2級 5,000円 父・母子世帯 4,000円 1人暮らし高齢者 4,000円 介護度4・5 5,000円 介護度2・3 4,000円	共同募金関連事業の歳末募金額の範囲内で実施する。 身障1級、療育A、精神1級 5,000円 身障2級、療育B、身障2級 4,000円 生活困窮世帯(保護世帯を除く) 5,000円 父・母子世帯 4,000円 上記で、住民税均等割以下の世帯に支給。
車椅子バンク事業	未実施	未実施	未実施	新規事業として、高齢者や障害者の方が、いつでも必要な時に手軽に車椅子が利用できるよう年間500円で車椅子をレンタル。



お達者さん

北殿 芳太郎さん（92歳）
 芳 江さん（89歳）
 六条院西（池の平）

若い頃は？

- 芳 江さん ▶ 22歳の時旧鴨方から嫁に来たんじゃけど、名前に同じ字がついってびっくりしたなあ。
 芳太郎さん ▶ 船大工に頼んで船を造ってもらって、よう釣りに行きました。チヌなんかがようけえ釣れましたなあ。戦争中は灯りを点けることができなかったから、ガス灯でウナギを獲りに行ったりしたなあ。
 芳 江さん ▶ お父さんが船に乗って行って、四国でようけえミカンを買って戻ってきてくれたこともありまして。海釣りへは私もよう一緒に連れて行ってもらいました。魚が餌に食いつく瞬間は、なんとも言えません。

大災害

- 芳太郎さん ▶ 大正9年ごろに大きな地すべりがあって、うちがそれに巻き込まれたことがありました。姉が逃げ遅れてしもうたんですけど、柱と姉の間に米俵がうまいこと入ってくれて助かりました。あの時は母親がものすごい泣いてたのを覚えてます。当時は洪水が多くて、ようけえ人が死にました。

仕事は？

- 芳太郎さん ▶ ずっと酒造りをしょうりました。稲刈りが終わったら杜氏として、朝鮮に渡ったりもしました。その時は4月くらいまでは帰ってこれなかったなあ。
 芳 江さん ▶ 田んぼだけでなく、桃やぶどう、ピワや梨なんかもようけえ作りようりましたよ。よう働きました。海で獲ったペイカを干して東京の娘に送ってやったら喜んでったなあ。

近頃は？

- 芳太郎さん ▶ たいてい寝てテレビなんかを見ようります。たまに庭の草を取ったり、庭木を刈ったりもしようりますな。まだ脚立にも上りますよ。子供の頃から刈ってましたから慣れとります。
 芳 江さん ▶ イチジクを植えてるんですけど、熟れたら近所に配ったりもするんで、日に2回は取りに行きようります。

元気の秘訣は？

- 芳 江さん ▶ 食事には気を付けとります。ご飯はあんまり食べんけど、果物はようけえ食べますよ。
 芳太郎さん ▶ 何かしらんけど、知らん間にこの歳になっとりましたなあ。

助成金へのお礼

NPO法人サポートハウス金光は、この度、平成18年度赤い羽根ボランティア・NPO育成支援事業の助成を受け、知的障害者の就労支援のための手織機を購入させていただきました。寄付者の皆様方に心より感謝申し上げます。

整備させていただいた手織機は、障害者の就労支援や余暇活動支援のため、有益に活用させていただきます。また今後、地域の方々との交流を深めて行けるような活動にも取り組みたいと思っております。皆様方のご支援ご協力をよろしくお願いします。



特定非営利活動(NPO)法人サポートハウス金光 理事長 鎌田富之

みんなの食育 2

「生涯食育」

「食育」って、皆さん子供に向けての言葉だと思っていませんか？

「子供の食育」「大人の食育」「高齢者の食育」

とそれぞれのライフステージごとに課題があり「食育」が必要とされています。子供時代は、「早寝・早起き・朝ごはん」と朝食をとることで1日の生活リズムを整え、子ども達の「食」への関心を高め、食事の楽しさや大切さなど、「こころ」を伝える食育、大人になると最近の食環境から生活習慣病を予防する必要があります。また、高齢者は寝たきり予防、いつまでも元気で生活しています。また、毎日の食事をきちんとすることが大切です。

「食育」は、子どもから大人まで取り組む、「食」に関心をもつことが大切です。子どもの時から「食」に関心を持ち、将来も関心を持ち続けてほしいのです。

秋は果物がおいしい季節です。栄養学的には、果物には、がんを予防したり、高血圧や感染症の予防・改善に有効であるというデータが多くあります。果物の成分には、これらの疾病を予防・改善するビタミンCやビタミンAや抗酸化作用のあるポリフェノールが多いのです。浅口市は、ももや、ぶどう、みかんなどの果物の産地です。まずは、もぎたての安全で新鮮な果物に、季節を感じ、命を感じ、味を感じてみてください。

文：笠原栄貴士（浅口市保健推進課）



社協会費納入のお願い

浅口市社会福祉協議会では地域福祉の活動として、市民の皆様から社協会費の徴収をお願いいたします。

従来、金光町社協では「賛助会費」として、寄島町社協「福祉会費」としてご協力をお願いしておりました。鴨方地区の皆様には初めてのお願いとなりますが、よろしくお願いいたします。

徴収の期日 … 12月中

徴収の方法 … 町内会単位（別途お願いします）

社協会費の額 … 一般 1世帯 1,000円（強制ではありません）

団体企業 一口 3,000円

使 い み ち … ボランティア活動の支援、ふれあいサロンへの助成、子育て支援への助成、障害をもたれた方の社会参加の支援、その他福祉団体の活動の支援

篤志御礼

(平成十八年八月三十一日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 吉田保雄さん(地頭下)より
亡母 里子さんの香典返し
- 藤澤紀郎さん(須恵)より
亡母 静子さんの香典返し
- 中務勤一さん(占見新田)より
亡母 万亀代さんの香典返し
- 友田貞次さん(大谷)より
亡母 朝子さんの香典返し
- 吉田 寛さん(地頭下)より
亡母 寛さんの香典返し
- 河手幹雄さん(大谷)より
亡父 正夫さんの香典返し
- 片山晃一さん(佐方)より
亡父 勘作さんの香典返し
- 高越順一さん(大谷)より
亡父 豊さんの香典返し
- 平井嘉明さん(八重)より
亡母 春子さんの香典返し
- 西牧貞治さん(占見新田)より
亡母 鶴代さんの香典返し
- 小野美保子さん(須恵)より
一般寄付
- 須恵ふれあい夏まつり実行
委員会より一般寄付
- 浅野絹子さん(占見新田)より
亡夫 弘光夫さんの満中陰志

鳴方町

- 松田玉枝さん(川手西)より
亡夫 一徳さんの香典返し
- 小崎静子さん(生石)より
亡夫 亨さんの香典返し
- 秋田保浩さん(立町)より
亡父 重穂さんの香典返し
- 塚村美知子さん(後谷下)より
亡夫 毅さんの香典返し
- 北殿 仁さん(池の平)より
亡母 綾さんの香典返し
- 美濃千明さん(桃山台団地)より
亡夫 弘之さんの香典返し
- 高橋清吾さん(軽部)より
亡妻 八千代さんの香典返し
- 藤原 登さん(みどりヶ丘)より
亡母 きみ代さんの香典返し
- 中西 進さん(阿坂)より
亡父 眞一さんの香典返し
- 佐藤爲臣さん(駅団)より
亡母 マツさんの香典返し
- 横山義夫さん(指田)より
亡父 正さんの香典返し
- 杉本好弘さん(下屋)より
亡母 徹子さんの香典返し
- 山下智子さん(畛西)より
亡夫 二郎さんの香典返し
- 高戸克己さん(栄町)より
亡父 進さんの香典返し
- 平野美美さん(谷井)より
亡夫 茂さんの香典返し
- 柚木隆宏さん(川手)より
亡父 信行さんの香典返し

寄島町

- 秋田保浩さん(立町)より
亡祖母 千早さんの香典返し
- 虫明義彦さん(長谷)より
亡父 省三さんの香典返し
- 笠原研世さん(尾焼)より
亡祖母 清子さんの香典返し
- 坂本啓三さん(尾焼)より
亡母 富美子さんの香典返し
- 三宅秀吉さん(早崎)より
亡父 虎之祐さんの満中陰志
- 川崎洋一郎さん(中新開)より
亡父 誠一さんの満中陰志
- 荒川伯夫さん(鏡)より
亡母 芳子さんの香典返し
- 山崎俊章さん(早崎)より
亡母 初枝さんの香典返し
- 坂本芳弘さん(早崎)より
亡母 艶香さんの香典返し
- 三宅伸一さん(國頭)より
亡父 美津義さんの香典返し
- 三宅明久さん(西安倉)より
亡母 政恵さんの香典返し
- 田中宗徳さん(柴木)より
社会福祉事業へ篤志寄付
- 三宅卓人さん(中新開)より
亡父 孝夫さんの香典返し

訂正とお詫び

七月一日発行の創刊号で、武 般さん(金光町上竹)のご寄付でお名前を「竹」と掲載しましたが、正しくは「武」でした。訂正し、お詫びさせていただきます。申し訳ありませんでした。

かもっ子童謡クラブ メンバー募集

童謡には自然の大切さや周囲の人たちに対する思いやりの心が盛り込まれています。かもっ子童謡クラブは、子どもと共に童謡唱歌をうたうグループです。あなたも一緒に歌ってみませんか。

※詳しくは、浅口市社協 TEL: 44-7744へ



提供: 鶴方高校まんが愛好会
画: 憂 真



この羽根が、あなたの気持ちを届けます。

赤い羽根共同募金に、ご協力をお願いいたします。



www.akaihane.or.jp
10月1日~12月31日

ALS患者作品展

いのち咲かせて展

日 時 10月11日(水)~10月15日(日)
毎日9時~17時
場 所 浅口市ふれあい交流館サンパレア
(浅口市寄島町)

観 覧 無 料

編集後記

いよいよ10月。全国一斉に共同募金運動が始まります。共同募金は民間の福祉事業の財源確保のために戦後まもなく始まったものです。今ではすっかり秋の風物詩となっています。

皆様のご協力をお願いいたします。

クイズ
探して並べて

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が6か所あります。この6文字をならべかえて、言葉をつくって下さい。

◆締め切り 11月10日 消印有効

◆前回のこたえ

たなばたまつりでした。

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、〒719-0243

鶴方町鶴方73番地

浅口市社会福祉協議会まで。

正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。